

伝統伝承館 伊賀くみひも 組匠の里

## 「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」

### 1、感染管理の考え方

新型コロナウイルス感染症は、科学的な根拠に基づき、適切な感染管理を行えば、感染リスクを大幅に減らすことができます。しかし、新型コロナウイルスの特性上、感染リスクをゼロにすることができないので、感染が起こることも想定して感染管理を行っていく必要があると考えます。

伊賀くみひも組匠の里では、施設の規模や形態を十分に踏まえ、当施設の従業員及び施設に来館する者(以下「来館者」という)への新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、最大限の対策を講ずることが必要と考えています。

特に、①密閉空間(空気流れの少ない閉ざれた空間)、②密集場所(多くの人が集まっている場所)、③密接空間(互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発生が行われる場面)という三つの条件(いわゆる「三密」)のある場面では、感染を拡大させるリスクが高いと考えられ、本ガイドラインはこうした場の発生を防ぎ、自己への感染とともに他者への感染を予防することを旨としています。

### 2、具体的な対策

伊賀くみひも組匠の里では、三重県による『新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた「三重県指針」 ver. 2 『命と健康を守るために～』を基本的な感染防止対策といたします。

#### 1. 新型コロナウイルス対策について

- ① 消毒(手指と環境)
- ② スタッフの健康管理
- ③ 定期的な換気
- ④ 社会的距離
- ⑤ マスク着用

#### 2. 『新しい生活様式』を取り入れた感染防止対策の徹底について

##### ①移動に関する感染防止対策

【6月19日から】

お住いの都道府県の移動に関する方針にご留意いただくとともに、『新しい生活様式』を心掛けた行動をお願いします。

②くみひも体験（団体様）の開催にかかる参加人数、収容率等の要件については下表（三重県のガイドライン）を目安とします。

期間	参加人数	収容率(参加人数÷収容定員)
7/1～当面の間	100人以下	50%以内

- ・通常収容定員50名～60名/1回→コロナ対策時25名～30名/1回とし、収容率50%以内で開催いたします。
- ・1回に30名を超えての体験は回数を分けての実施となりますので、ご理解とご協力を賜りたく存じます。

※団体予約は8月以降も50%以内にてお願い致します。

※今後の取り扱いについては、国の方針に基づき検討致します。